

小学1・2年生に
オススメ

世界の遊び道具の出張博物館 体験ツアーワークショップ

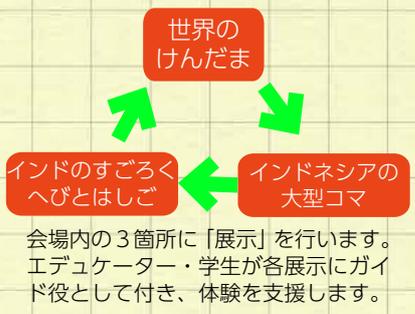
このワークショップでは、会場に3種類、計20点ほどの遊び道具を持ち込み、小さな博物館と見立てます。子どもたちはこれらの遊び道具を体験する「ツアー」に参加します。ワークショップを通じて、世界の遊び道具に親しむことで、小さな子どもたちにも多様性の理解を促します。

 **対象人数** 最大30名程度

 **所要時間** 45～60分

遊びの体験ツアーに出発しよう!

ワークショップを実施するエドゥケーターと学生、そして草の根プロジェクトの紹介を行います。活動内容を子どもたちに伝え、3つのグループにわかれてスタートします。



イントロダクション

ツアー1
へびとはしご体験



「へびとはしご」はインド発祥のすごろくです。はじめに遊び方を説明した後、本プロジェクトが作成した大型のゲーム盤4枚を使用し、3～4人ずつ別れて遊びます。

こんなすごろくが世界にはあるんだね

ツアー2
巨大竹コマ体験



インドネシアで作られた長さ約40cmの大きなコマを回して遊びます。4～5人ずつ2つのグループに分け、交互にエドゥケーターと一緒に協力して、綱引きのようにひもを引っ張って回します。

やった!回った!すごい!

ツアー3
世界のけんだま体験



アメリカ、インド、グアテマラ、コスタリカ、スリランカ、メキシコ、フランスの8カ国から集めたさまざまな形状のけんだまを体験します。

これ、全部けんだま?!

振り返り

全員集合し、どんな遊び道具があったか、どんなことを考えたか問いかけて振り返ります。最後に、配布するワークシートを紹介して終わります。

世界の遊びの体験ツアーワークシート



ワークショップで体験した全ての遊び道具の写真と、それらが作られた国の国旗を表記しました。国の名前は子どもたちが調べて記入できるよう空欄にしています。